

## 新型コロナウイルス感染症に関する田村市長コメント

(令和3年1月15日)

昨日行われた新型コロナウイルス感染症の PCR 検査の結果、市内から新たに4名の感染が確認されました。

1日に複数名、また2日続けての感染確認は、いずれも本市では初めてのことです。

感染が確認された方々の1日も早いご快復を、衷心よりお祈り申し上げます。

市民の皆様には、あらためてお願いいたします。

都市部を中心に新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、一向に収まる気配が見られない状況です。市民の皆様におかれましても、「いつ・誰が感染してもおかしくない」という危機感を共有しながら、ウイルスからご自身や大事な人たちを守るためにできることを、冷静に実践しましょう。

具体的には、マスクの着用、手指の消毒、三つの密を避けるなどの基本的な対策を、引き続き徹底してください。そして、お出かけや会食にあたっては、「ウイルス感染のリスクをおかしてまで、今やらなければいけないことなのか」「これが原因でウイルスに感染したら、誰かがつらい思いをするのではないかと冷静に考えていただき、可能な限り見送ってくださるようお願いいたします。

そして、患者の個人情報を詮索・吹聴したり、インターネットや SNS などの不確かな情報を拡散することは、絶対にやめてください。

市内においても、患者の個人情報を出題にして、誤った情報やデマなどを拡散する動きが見られます。これは、原発事故による風評被害でつらい思いを経験した福島県民として恥すべき行動であり、きわめて残念でなりません。

感染拡大が続いている状況下では、患者個人を特定しても、ご自身の感染予防には何の役にも立たないことを改めてご理解いただきたいと思ひます。そのうえで、もしご自身やご家族などが感染された場合に、周りの方々からどのように接してほしいのか、豊かな想像力をもってお考へいただき、温かい行動に移して下さるよう切にお願いいたします。

令和3年1月15日

田村市長 本田 仁一